

○ 令和4年度大学生による地域活性化支援事業／応募事業の認定について

区分	一般	商店街	一般	一般	一般	一般	阪神間モダニズム	商店街	一般	一般	ポストコロナ
団体名	園田学園女子大学 松葉真研究室	園田学園女子大学 経営学部大江研究室 つなGirl(学生地域連 携推進委員会)	園田学園女子大学 足立邦子研究室	関西学院大学 KGコネクターズ	関西学院大学 経済学部栗田研究会	大手前大学 海老良平ゼミ	武庫川女子大学 空間デザイン論研究 室	武庫川女子大学 生活環境学科 伊丹研究室	甲南大学 ひょうご西宮フィール ドワーク	(特非)コミュニティ事業 支援ネット	(特非)コミュニティ事業 支援ネット
代表者	松葉真(人間健康学部食 物栄養学教授)	大江篤(学長・経営学部 ビジネス学教授)	足立邦子(経営学部ビジ ネス学教授)	森谷周一(商学部准教 授)	栗田匡相(経済学部経済 学研究科准教授)	海老良平(現代社会学部 准教授)	黒田智子(短期大学部生 活造形学教授)	伊丹康二(生活環境学部 准教授)	東 朋子(非常勤講師)	理事長 東朋子	理事長 東朋子
応募事業 の名称	地産食材によるスト ックeatsプロジェクト	尼崎プロジェクト	尼崎市の女性を中心 としたまちづくりプロ ジェクト	関西学院大学×ベル ン西宮市活性化コラボ レーション事業	尼崎を甘〜く	『西宮・珈琲で地域活 性化プロジェクト』	生活道路としての甲子 園筋 一歩行者から見た 自然と歴史的景観の調 査	「クイセがきつくとセに なる！～商店街で食 べて、出会って、遊び 尽くそう～」	ひょうご西宮フィール ドワーク	阪神まち大学・まちづ くりプロジェクトコース 『子どもが楽しめる子 ども会大会の企画』	阪神まち大学・ITCブ ロジェクトコース 『ICTツールを活用し た“利用者の日常を家 族に伝える”企画』
実施概要	・尼崎の地産食材「尼 いも」と「田能の里芋」 を地域にアピールし、 地産食材を用いた災 害時のストックフード 開発を発展させる。 ・従来の尼いもの成分 分析・レシピ開発に 「田能の里芋」を加 え、粉末化した里芋の レトルト食品を試作 し、ソーラークッカー による実践活用を行う。	・主体的なフィールド 調査・研究による学生 目線の地域課題発 見、ウイズコロナ社会 での世代間交流イベ ント開催を試みる。 ・塚口商店街との連携 で、阪急塚口駅前再 開発の社会実験や商 店街活性化を学生自 ら企画し、商店街の課 題解決策を提案す る。	・都市環境整備を学 び、市内公園を調査 し、地域住民、特に女 性の公園利用を促す 情報発信を行う。 ・観光スポット等の実 態調査から、女性視 点で尼崎市の魅力を 再発見・アピールす る。 ・市内企業の女性経 営者へのインタビュー を基に、働く女性の ロールモデル、キャリ アプランを作成する。	・西宮市の中で盛んな 洋菓子業界に焦点を 当て、地域住民に寄 り添った商品の共同 開発を行い、西宮市 の魅力を再発見する きっかけを与える。 ・ベルンの技術と学生 の柔軟なアイデアを もとに新商品を企画 し、同世代の学生や 地域住民に、地域と の関わり合う楽しさ ・面白さを伝える。	・雑誌「甘尼」(尼崎朝 活特集・ラーメン企画 特集)の出版や、地元 企業等との連携で、 尼崎の新たな魅力を 生み出す。 ・地元企業とコラボ 商品開発を行い、マ ルシェイベントに出 店し、甘尼の活動PR を行う。 ・阪神電鉄と連携し 、阪神尼崎駅前の空 き家を利活用した子 ども食堂を実施する。	・珈琲による地域活 性化活動として、西 宮観光協会等の協 力で制作した珈琲缶 (オリジナルドリッ パック)の活用を 検討し、イベント での配布方法を考 案する。 ・珈琲店周辺の西 宮街歩きマップ等 の作成し、地域住 民や学生からの感 想をマップに反 映させる。	・地域住民や学生の 甲子園筋界隈への 興味・関心を呼び 起こすために、甲 子園筋の特徴づけ るスポットを調査 し、地域住民にフ ィードバックす る。 ・甲子園筋のフィ ールド調査の成果 をまとめ、「まち歩 きマップ」を作成 し、地域住民や学 生からの感想をマ ップに反映させる。	・多様な業種の店 舗を活かし、商店 街を朝から晩まで 楽しめる「ワンデ イパス」を地域行 事と合わせて参 加できる企画とし 、発行する。 ・ワンデイパスの メニュー、店舗や 周辺スポット等 を紹介し、商店街 を仮想体験でき る電子ブックを制 作し、来訪者・商 店主・地域住民 をつなぐプラ ットフォームを 作る。	・灘五郷の日本酒 メーカーの白鷹と 連携し、酒造業の 基礎講座や山田 錦の産地でのフ ィールドワークに よる課題研究を 行い、酒造業の 新たな展開を企 画・提案する。 ・西宮中央商店街 と連携し、当該 商店街に関する 基礎講座を踏 まえ、商店街の 新たな楽しみ方 をPRするための 独自集客イベ ントを企画・実 施する。	・西宮市子ども協 議会や子ども会 の運営方法、子 どもの行動習性 等を学ぶため、 夏に行われる「 野外活動」に運 営として参加す る。 ・子ども会役員と 協働し、11月に 開催される「子 ども会大会」の 一部プログラム を企画・運営す る。	・高齢者施設の現 状を学ぶため、 喜楽苑での職 場体験を行う。 ・学生が施設職 員にICTツールの 使い方を説明 し、オンライン に不慣れな家 族にも利用者 の様子を伝 わるように、 撮影した動 画を紹介す る。 ・施設の情報 発信の企画 を立て、地 域の多く の方に施設 の日常を知 ってもらう。
認定額	159,000	123,000	146,000	183,000	183,000	183,000	103,000	121,000	183,000	183,000	183,000
連携先	尼崎都市農地再生協 議会、(株)地域環境計 画研究所、尼崎商工 会議所	NPO法人 やんちゃん こ、尼崎市道路整備 課、塚口商店街	阪神電鉄沿線価値創 造推進室、(株)フジ ・データシステム、(株) みつば電気、(株)ふたご てんしゃ、尼崎市観光 振興課	(株)ベルン	パティスリーアルク、 阪神電鉄沿線価値創 造推進室、あまがさき 観光局、	にしのみや珈琲の扉 プロジェクト(西宮観 光協会、西宮市産業文 化局都市ブランド発信 課・西宮商工会議所)	アトリエフーガ	杭瀬地域まちなか再 生協議会、杭瀬アク ションクラブ、尼崎 市住宅部住宅政策課	白鷹株式会社、西宮 中央商店街振興組合	西宮市子ども協 議会	喜楽苑((社)福きらくえ ん)